

**製品名: BRAF マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM85048**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 84 kDa; Observed MW: 87 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	BRAF
別名	BRAF; BRAF1; RAFB1; Serine/threonine-protein kinase B-raf; Proto-oncogene B-Raf; p94; v-Raf murine sarcoma viral oncogene homolog B1
遺伝子 ID	673.0
SwissProt ID	P15056
免疫原	大腸菌で発現した精製された組み換えヒト B Raf タンパク質断片。

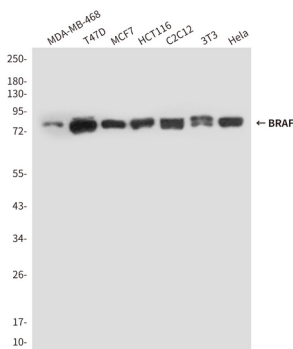
## 背景

細胞膜から核への分裂促進シグナルの伝達に関与する。海馬ニューロンのシナプス後応答に関与する可能性がある。甲状腺がん、皮膚メラノーマで頻繁に変異し、ヒトの様々ながんでも低頻度で変異が認められる。活性化ループのリン酸化を模倣する活性化変異は、悪性黒色腫検体の60%に認められる。Raf変異は、一般的にRas活性化変異のみに認められる。

## 研究分野

MAPKシグナル伝達経路

## 画像データ



B Raf 抗体を使用した、MDA-MB-468、T47D、MCF-7、HCT116、C2C12、3T3 および HeLa 溶解物中の B Raf のウエスタンブロット分析。